

へこたれない力 自己肯定感

ある雑誌を読んでいたところ、興味深い記事を目にしました。「叱られることも必要！？」という内容です。だんだん叱らない、叱れない社会になってきているような風潮があります。このことは大人になったときの人格形成に、どのような影響を与えるのでしょうか。

国が、このことを調査しています。下の資料は、国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センターが2018年に行った「子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査」の報告書の一部です。資料から、次のことが読み取れます。

子供の頃、周りの大人から「褒められた・叱られた経験」が多かった人は、大人になったときに、「へこたれない力」や「自己肯定感」が高い

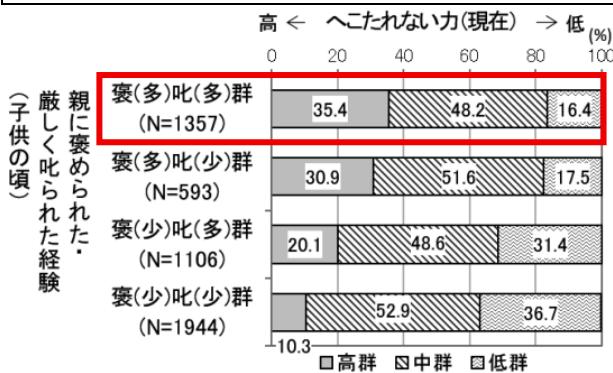


図8. 親に褒められた・叱られた経験とへこたれない力の関係

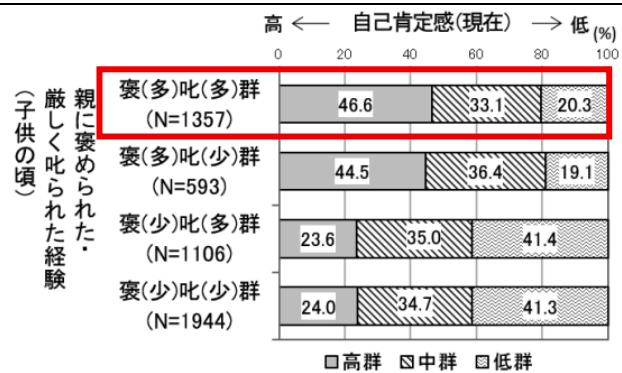


図9. 親に褒められた・叱られた経験と自己肯定感の関係

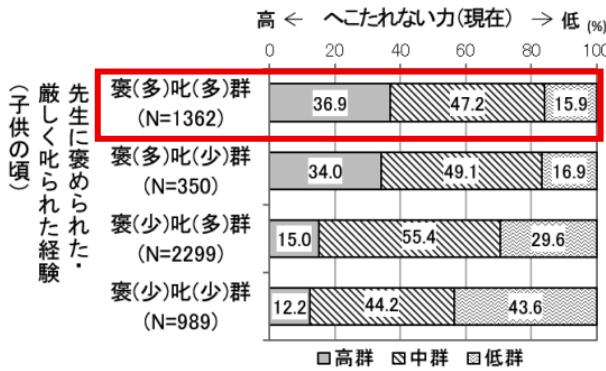


図10. 先生に褒められた・叱られた経験とへこたれない力の関係

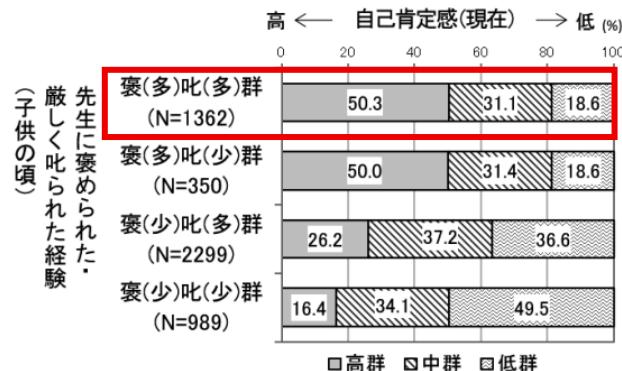


図11. 先生に褒められた・叱られた経験と自己肯定感の関係

親、先生は、子供の将来のためを考えて、褒めること、叱ることが必要です。「怒る」と「叱る」は異なります。自分の感情をぶつける行為が「怒る」、相手の行動をこう変えてほしいと伝える行為が「叱る」です。「叱れる大人」になりたいものです。

学校HPリニューアル

学校HPがリニューアルしました。アドレスが変わりました。[こちらをクリック](#)し、御使用になっているスマホ等に、新しくお気に入り登録してください。

アカウントも変わりますので、きずなネットでお知らせします。